

不用品回収は作業前に必ず見積もりを取りましょう

【事例】

インターネットで「2トントラックに載せ放題で5万円」という広告を見て、不用品の回収を依頼した。しかし、トラックに荷物を積み込んだ後で10万円以上の請求を受けた。

【アドバイス】

荷物の量によって、追加費用がかかることや別途必要な費用（リサイクル料、交通費、見積もり費用など）が発生することがあります。不用品の回収を依頼するときは、事前に複数の業者から見積もりを取って比較検討しましょう。また、不用品

品の収集や運搬には一般廃棄物処理業の許可が、買取りには古物商の許可が必要です。許可を受けている業者かどうか併せて確認しましょう。

当日は荷物を積み込む前に再度料金を尋ね、納得してから作業を始めてもらうようにすると安心です。困ったときには早めに消費生活センターへ相談してください。

【問】同センター（市役所大和庁舎1階商工・ブランド振興課内、午前9時～午後4時30分、☎76・1004）

「サブスク契約」解約し忘れに要注意

【事例1】 パソコンの調子が悪く、原因を調べるためにネットで検索した。一番上に出てきた質問サイトを利用し、利用料500円をクレジットカードで支払った。半年後、カードの利用明細を見ると毎月5000円が引き落とされていた。

【事例2】 1週間の無料体験のために、ダイエットトレーニングアプリをダウンロードした。退会したと思っていたら継続課金になっていた。

【アドバイス】 サブスクリプション（サブスク）は、「月額〇円で使い放題」のような定額制サービスです。映像配信や電子書籍、音楽の他にも

洋服や家具のレンタルなどさまざまな分野に広がっています。お得感がある一方、使わなくても退会しなければ料金が引き落とされるため、注意しましょう。

また、クレジットカードの利用明細は毎月確認しましょう。困ったときは、早めに、消費生活センターへご相談ください。

【問】柳川・みやま消費生活センター（市役所大和庁舎1階商工・ブランド振興課内、午前9時～午後4時30分、☎76・1004）